

平成 26 年度 桐間地区事業所等津波避難対策協議会会議録

日 時 平成 26 年 6 月 4 日（水）14：00～15：00

場 所 四国労働金庫須崎支店 2 階会議室

出席者 別紙のとおり

1. 挨拶

市地震・防災課長により、本協議会も設置して 3 年目を迎える。いろいろな取り組みを進めていかなければならないと考えている。

平成 26 年度の取組についても鋭意ご協議を願う。

須崎消防署長より、南海トラフ地震対策の課題は沢山あるが、皆さんと協力して対策を進めていきたい。

須崎消防団本部分団長より、桐間地区の対策については引き続き、多ノ郷分団の協力も頂きながら進めていきたい。

2. 報告事項

平成 25 年度会議・対策等について、協議会は 3 回開催した。新たな事業所が新設され、この協議会にも加わってもらった。また、移転等もあり現状の事業所数は 19 社となっている。

次に報告事項として、以下のとおり説明。

第 1 回 協議会開催（平成 25 年 6 月 13 日）

- ・協議会の設置及び運営体制の確認
- ・桐間地区津波避難計画の啓発活動

第 2 回 協議会開催（平成 25 年 10 月 30 日）

- ・津波避難シミュレーションの概要説明
- ・避難意識アンケート結果報告
- ・津波避難誘導板設置場所の確認

第 3 回 協議会開催（平成 26 年 3 月 19 日）

- ・津波避難シミュレーションの結果報告

平成 25 年度桐間地区における主な対策について、以下のとおり説明。

- ・須崎道路避難階段及びソーラー灯の整備
- ・桐間地区津波避難対策（チラシ・ポスターの製作・配布）
- ・津波避難誘導板の設置（4 箇所選定）
- ・避難意識アンケート調査（8 月実施）
- ・桐間地区津波避難シミュレーションの実施

以上の取組については、須崎市役所ホームページでも閲覧することができるのでご確認を頂きたい。

○質疑等、特になし

3. 協議事項

平成26年度協議会の開催予定について、第1回協議会開催（本日）、第2回協議会開催予定（平成26年9月下旬～10月上旬）、第3回協議会開催予定（平成27年1月、又は2月）している。また、その他、ご協議を願いたい場合は、随時、ご案内させて頂き、開催していきたいと考えている。

○異議なし。

・地区全体での訓練について

平成26年度の取組等について、桐間地区津波避難訓練の実施計画案を説明。この間は、住民に対する避難対策を中心に、皆さんにご協議を頂いてきた。

3月には津波避難シミュレーションを行い、避難が完了しない住民が発生することも判ってきた。

引き続き、課題解決の取組を進めていかなければならないが、前回の会議の中でも車両による避難方法について議論したが、市は原則、徒歩避難としている。今後は、実践的な訓練を重ねることにより良い避難方法を示していきたいと考えている。

避難訓練の計画にあたり、各事業所の意向調査を実施した。

別紙のとおり調査結果を報告する。（別紙、参照）

本日報告を頂いた事業所の意向を加えて、14社（後日1社追加）から報告を受けたこととなります。

事務局からお願いした3つの調査内容について、実施日を11月5日に設定させて頂いた理由として、東日本大震災後、国が「津波防災の日」と定めて、全国で様々な訓練を実施していることからこの日を設定した。なお、意向調査の結果、3社はこの日以外の希望であったが、多くの事業所でこの日を選択して頂いている。本年度については、11月5日に実施することとし、次年度以降は参加できなかった事業所にも加わってもらえるように調整したい。

次に時間帯であるが、日中の時間帯で調査させて頂いた。皆様の営業上、夜間や早朝に実施することが望ましいと思いますが、桐間地区の課題は昼間人口が多いということで、効果のある時間帯を設定させて頂いた。

意向調査の結果はそれぞれ事業形態の違いもあり、午前と午後で分かれましたが、訓練参加者（避難者）との関係もあり、市の意向としては、午後の時間帯に実施したいと考えている。

意向調査からも参加予定者は従業員のみでの実施が大半でしたので、避難誘導の確認を含めた訓練にしてはどうかと考えている。

以前の会議の中でも高速道路を使用した避難訓練の要望もあったことから管理者の土佐国道事務所に実施可能な日時を協議中である。（土佐国道事務所の意向として交通量が少ない曜日と時間帯とし、午前中は厳しいとの回答を受けている。また、午後も夕方は難しい。）

市の希望として、意向調査の結果を踏まえ、実施日を11月5日（水）とし、実施時間帯を14時～16時の間で設定させて頂きたい。

○質疑・意見

Q1. 営業時間帯での参加は厳しい。ただし、参加できる従業員を減らしての対

応は可能。

Q2. 毎年実施してもらえるのであれば、従業員を回しながら参加できる。防犯上の関係もあるので人数は限られる。

Q3. 訓練開始から終了までの時間はどの位なのか。

Q4. 避難方法について、店舗内での顧客確認を行い、出入口を開放し、全員で避難することになっている。午後に実施するのであれば、そういった店舗内での確認はできないが、どのような避難訓練を考えているのか。

○事務局

(Q1、Q2) 避難訓練は単発的なことではいけないので、継続して実施していきたい。

今年に限っての防災訓練計画は、例年12月に実施している市内一斉避難訓練を12月21日(日)の朝に実施予定である。(時間帯は未定)ただし、この日は、高速道路は使用しない。

(Q3) 訓練時間は1時間を予定している。訓練開始から15分~20分程度で避難場所まで到達できると考えており、概ね30分以内には避難完了を考えている。ただし、高速道路は訓練時間の前後に一定時間の通行止めを要する。

(Q4) 避難訓練の方法については、駐車場に集まってもらい避難を開始することが安易と思うが、できれば店舗内からの避難誘導を含めた訓練を考えている。(店舗外へ誘導する訓練が重要であると認識している)

今後、各事業所の皆様のご意見を伺いながら計画を作っていきたい。次の会議までに各事業所との調整を行う。また、本社との調整も必要と考えているので、各事業所との聞き取りのなかで、市から本社へ依頼をすることも考えていきたい。

ここまでのご意見等も取り入れたなかで、道路の使用許可の関係や国道交差点での誘導など、各機関に協力を依頼することになるので、ある程度(日時)は、本日の会議で確認したい。

○確認事項

訓練実施予定日時：平成26年11月5日(水) 14時~16時の間

訓練参加予定者：事業所(従業員のみ対応)、市(避難者の対応)

・津波避難シミュレーションの検証について

3月に行った津波避難シミュレーション結果では、逃げ遅れも発生することが判り、交通渋滞など、現状の対策だけでは厳しい部分も見えてきた。

今後、ハード整備も含めた新たな対策も協議していくが、今年度を実施する津波避難シミュレーションは、若干仕様を変えて、地震後に発生することが考えられる状況(液状化、電柱・信号機倒壊)を含めたものを実施したい。

次の会議に具体的な津波避難シミュレーションの内容を説明し、年内には完成させたいと考えている。

・避難誘導板の増設について

今年度は14箇所に設置を予定している。設置箇所は個別に相談させて頂く。各事業所での自主設置の依頼については進捗していない状況である。引き続き

き、本社との協議を進めて頂きたい。

- ・ブロック別役員について

平成 25 年度の体制と同様とする。

(南：マエカワ、西：セントラルディーボ、東：四国労働金庫)

今年度は避難訓練を実施する予定であり、周辺住民への周知等もお願いしたい。

4. その他

- ・事務局

耐震化ポスター、チラシの配布について説明する。

- ・消防署

全体での訓練は 11 月に行うことになったが、消防計画にもあるとおり、各事業所で訓練を行う際は、顧客も含めた訓練を実施してほしい。

- ・消防団

以前にも説明したが、コンビニエンスストアのサークルKより各避難場所への所要時間を確認したものがあある。徒歩避難で遠い場所でも 17 分、この周辺では 10 分以内に避難完了ができるので、車両避難は津波避難シミュレーションにもあるように交通渋滞で危険が伴う。徒歩避難の徹底に努めてほしい。

- ・前回の会議のなかでも話のあったプロパンガスなどの火災予防について、須崎市全体でも進んでいないのが現状ですが、プロパンガス取扱い事業所がこの協議会にいらっしゃるので説明を頂きたい。

- ・日商プロパン：高知県LPガス協会の取組を説明する。(高知県では地震が起こった際に自動で遮断するホースを設置している。また、下流防止シールがはってあるものは対策済みである。)

- ・各事業所における訓練の確認

高知生協：独自の訓練は実施していないが、事務所からの避難場所の確認は行っている。昼間時は車両による配送が中心であるため、地震発生時の連絡手段を現在協議しているところである。

※高知生協と高知県は災害時の救援物資の支援協定も締結しているとのことであり、車両の確保は重要と認識している。

ネクサス：定期的な訓練はできていなが、従業員による顧客への声掛け、避難誘導の仕組みを社内で協議・検討していきたい。

ヤマダ電機：独自の訓練は実施してないが、早速、従業員による避難場所の確認からはじめていく。

事務局：各事業所は 11 月の訓練で検証を願う。

○質疑・意見等

Q. 協議会名簿に各事業所の代表電話番号を掲載してほしい。

A. 記載する

Q. 11 月の訓練の流れについて、どのようにお考えなのか。

A. 次の会議で実施計画書をお示し、説明をさせて頂きたい。

- Q. 避難訓練への協力を学生にお願いしてはどうか。
- A. 学校と協議したい。
- Q. 学校などで使用している緊急地震速報はお借りできないか。
- A. 録音したものを使用できるかどうか学校に確認する。
- Q. 訓練当日は国道 56 号も通行止めにするのか。
- A. 現時点で高速道路を通行止めにする 것도 国道を通行止めにする 것도 確定はしていない。今後、管理者や警察と協議をするようにしているが、一般道路（国道含む）を止めることはできないと思う。なお、交差点には誘導者を配置する。